

四境の役 150周年記念講演会 兵の詩学 ～幕末・維新の近代軍制～

日時 5月10日(火) 午後1時30分～3時20分
会場 橘総合センター
講師 竹本知行氏 (大和大学政治経済学部専任講師)

四境の役 150周年記念大島丸講座 四境の役から150年を経て ～海から見る大島口の戦い 丙寅丸の航跡を辿る～

日時 5月17日(火) 午後1時30分～4時30分
集合 大島商船高等専門学校 (周防大島町大字小松 1091-1)
内容 練習船大島丸に乗って、高杉晋作が乗船した丙寅丸の航路をたどり、丙寅丸や幕府軍艦の視点から大島口の戦闘状況を解説します。
対象 周防大島町に在住の一般の方 (30名まで)
申込者多数の場合は、抽選とさせていただきます。
申込方法 メール、FAX、電話にてお申し込みください。
受付期間 4月25日(月) 午前9時～5月6日(金) 正午(必着)
※電話の受付は平日のみ。
※詳しくは商船高専のホームページをご覧ください。
<http://www.oshima-k.ac.jp/school/topicstop/shikyo.html>
問い合わせ 大島商船高等専門学校総務課企画・図書情報係
☎ 0820 (74) 5521
FAX 0820 (74) 5552
E-mail kikaku@oshima-k.ac.jp

四境の役 150周年シンポジウム

日時 6月4日(土)
会場 大島文化センター
講師 一坂太郎 (萩博物館高杉晋作資料室長)
シンポジウム パネラー：永本隆道氏、新山玄雄氏
コーディネーター：田口由香氏
内容 オープニングセレモニー、基調講演、DVD上映など



久賀八幡生涯学習のむらを四境の役情報発信の拠点とし、パネル展示やDVDの上映を行っています。

〈パネル展示〉学びの間にて・入場無料 9:00～16:30 月曜休館日 (6月28日(火)まで)



大洲鉄然

月性

橋崎剛十郎

世良修蔵

高杉晋作

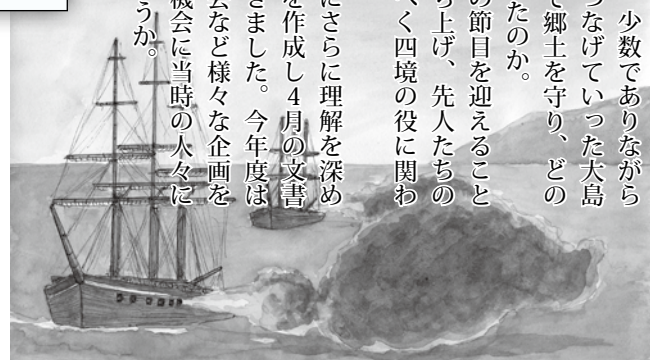
四境の役 大島口の戦い

四境の役150周年記念事業実行委員会からのお知らせ

明治維新の先駆けとなった四境の役。取り分けこの周防大島を舞台に繰り広げられた大島口の戦いは四境の役でも最初の戦いであり、武士だけでなく島民一丸となって活躍した戦いでもあります。

幕府軍の圧倒的な勢力に対し、少数でありながら劣勢を跳ね返し、明治維新へとつながっていった大島口の戦い。島の人々がいかにして郷土を守り、どのようにして時代を切り開いていったのか。今年度は四境の役から150年の節目を迎えることから、昨年度に実行委員会を立ち上げ、先人たちの足跡を顕彰し、次代へ継承するべく四境の役に関する様々な事業を展開しています。

そのひとつとして、皆さま方にさらに理解を深めていただくため、リーフレットを作成し4月の文書配布で全戸へ配布させていただきました。今年度はこの他にも、パネル展示や講演会など様々な企画を予定していますので、ぜひこの機会に当時の火々に想いを馳せてみてはいかがでしょうか。



- パネル展示
 - ・大島文化センター(終了)
 - ・橘総合センター(終了)
 - ・宮本常一記念館(終了)
 - ・八幡生涯学習のむら(開催中)
- DVD・リーフレット作成
 - ・町内小中学校の教材用等としてDVDを作成。リーフレットは全戸配布。
- 史跡の整備(周辺整備や説明看板、誘導看板の整備)
- 「四境の役三ツ石両軍戦死者の墓」(嘉納山の麓)
- ・幕府軍が上陸した「宗光上陸地点」
- ・砲撃を受けた跡の残る「浄西寺」等
- 広報活動
 - ・町ホームページに専用ページを掲載
 - ・町広報へのコラム掲載
 - ・ロゴマーク、ロゴタイプ、のぼりを作成
 - ・町内小中学校の児童生徒を対象にアンケートを実施
- 関係団体との連携
 - ・維新史回廊推進協議会、月性顕彰会、和木町四境の役150周年記念行事実行委員会との相互連携により、町内外へ広くPR等を実施する予定。

お問い合わせ
社会教育課
☎ 0820 (78) 2205